

## JX 金属が大型の自社株買いを実施－財務構成が悪化するが、直ちに格付を変更せず

以下は、JX 金属株式会社（証券コード：5016）の自己株式の公開買付けおよび転換社債型新株予約権付社債の発行についての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

### ■見解

- (1) 当社は5月11日に、自己株式の取得およびその具体的な取得方法として自己株式の公開買付けの実施、ならびに転換社債型新株予約権付社債の発行について、取締役会で決議したことを公表した。当該社債は額面総額2,500億円で、発行による調達資金は自己株式の買付資金に充当される。また、残額が生じた場合はフォーカス事業の投融資資金などに充当するとしている。
- (2) 本件によって、自己資本が減少するとともに有利子負債が増加する見込みである。財務構成の悪化により、当社の信用力へ下押し圧力が強まると考えられる。他方、業績は堅調であり、26/3期は期初時点の予想から大幅な上振れで着地した。フォーカス事業の主力製品は当面旺盛な需要が見込まれ、ベース事業も銅価格の高止まりなどによって利益が押し上げられていることから、27/3期以降も好業績が続くと想定される。本件によって悪化する財務構成は、比較的早期に回復が進む可能性が高いとJCRは考えている。このため、現時点で直ちに格付を変更する必要はないと判断した。今後、業績の動向や財務改善の進捗などを確認していく。

(担当) 殿村 成信・水川 雅義

### 【参考】

#### 発行体：JX 金属株式会社

長期発行体格付：A+

見通し：安定的

### ■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいております。JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

### ■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会の定めるNRSRO (Nationally Recognized Statistical Rating Organization) の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

### ■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

## 株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.  
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル